

2022. 2 月のブルーベリー農園その 4

27日、28日の土日はようやく冬に終わりを告げ、春が来たような天気だったので農作業は気持ちよかった。雪が北側の屋根には残って

いて、ブルーベリーの剪定をしているさなかにどさっ、ずずずっという雪の落ちる音が聞こえてくる。一人で、竹を切り、ブルーベリーの枝を燃やし、残り火で焼き芋を焼き、ブルーベリーの剪定を続ける細切れ作業をこなした。



27日（土）。日陰はまだ雪が残っている。
畑の法面



溜まったブルーベリーの枝を燃やす。たっぷり 2 時間かけて熾火で焼き芋を焼いた。



里山。家の北側の屋根にも。



オオイヌノフグリも咲き始めた。





27日（日）。
一日経つと畑の法面の雪も、



少し光が差し込むようになった。



まだら模様に見える。



3段ある畑の真ん中の畑でブルーベリーの剪定を続ける。



手始めに竹を切って左側に植えているブルーベリー園に光が差し込むようにしてみた。



剪定した枝の中から挿し木用で使える枝をまとめて持ち帰った。枝の先端に花芽がびっしりついている。花芽を数えてみると 22 個ついている枝もある。これから暖かくなると花芽が大きく膨らむ。

2022年2月28日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良

